



平成18年2月3日

各 位

会 社 名 応 用 地 質 株 式 会 社
 代 表 者 の
 役 職 氏 名 代 表 取 締 役 社 長 田 矢 盛 之
 (コード番号 9755 東証第一部)
 問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 経 営 企 画 本 部 長
 佐 々 木 和 彦
 TEL:03-3234-0811

平成17年12月期 通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

平成17年8月18日の平成17年12月期中間決算発表時に公表した平成17年12月期の業績予想（連結・個別）を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成17年12月期 連結通期業績予想の修正（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成17年8月18日発表）	42,930	1,200	580
今回修正予想（B）	43,343	1,669	970
増減額（B - A）	413	469	390
増減率	1.0%	39.1%	67.4%
（ご参考）前期実績（平成16年12月期）	43,601	1,119	659

2. 平成17年12月期 個別通期業績予想の修正（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成17年8月18日発表）	24,500	830	320
今回修正予想（B）	23,977	1,276	497
増減額（B - A）	522	446	177
増減率	2.1%	53.8%	55.3%
（ご参考）前期実績（平成16年12月期）	24,532	231	84

3. 修正を生じた理由

通期の連結業績は、海外の計測機器事業が好調で予想以上に売上が増加し、個別を中心とした販売管理費のコスト削減効果が大きく現れたことにより、中間決算時の予想以上に増益となる見通しです。

個別業績も、下期の売上が僅かに減少したものの、販売管理費のコスト削減効果によって収益性が予想以上に改善できたことにより、経常利益と当期純利益が中間決算時の予想より増益となる見込みです。

以 上